

1 命を守るための防災・減災推進委員会

2 委員長方針

3 西村 昭彦

4 委員会日：毎月15日前後

5 =委員会メンバー=

6 副委員長：小栗康太郎 原 優輝

7 運営幹事：遠藤 智久

8 会計幹事：太田ゆかり

9 委員：熊崎 聖児 竹内 英貴 古山 雄太 細江 勇人

10 細川 佳延

11  
12 近年、日本では想定外の自然災害が起きており、「防災」・「減災」の必要性が高まっています。一方で、ここ数年で被災経験がない人は、「何から始めていいかわからない」などの理由で自身が被災者となることを想定し、備えができていない方は3割未満に留まっています。中津川市においても、近年大規模災害が起きていないため危機管理意識は低く、自身や家族の命を守るための備えをしている市民は少ないと感じます。だからこそ、我々は、地域の命を守るためにも、市民の方と共に「防災」・「減災」の知識を持ち、互いに協力し行動できる人財を増やしていくことが、災害に強い中津川の実現に繋がると考えます。

19 本年度、命を守るための防災・減災推進委員会では、まずは我々が、「防災」・「減災」を身近で取り組むために、自助・共助・公助の重要性を学んでまいります。そして、市民と共に「防災」・「減災」に取り組む必要性を学び、危機管理意識を持つことで、当事者として「防災」・「減災」の必要性を発信できる人財を増やしてまいります。

23 また、発災時に全国の青年会議所との繋がりを活かし、命を守ることができる組織として、正確な情報を迅速に集め、的確な災害支援を行うことができる仕組みづくりを、行政に協力いただき取り組んでまいります。

27 本年度、担当する事業の1つとして、新年会の開催があります。中津川青年会議所は、多くの関係団体の方々、そして特別会員の皆様に支えていただき、運動を行ってまいりました。本年度も中津川青年会議所運動へのご理解、ご協力をいただくためにも、これまでの感謝を伝えると共に、年当初より本年度の中津川青年会議所の運動の必要性を発信してまいります。

33 本年度、命を守るための防災・減災推進委員会では、「真剣に向き合う」をテーマとし、委員会メンバーには、「防災」・「減災」に対して自分事と捉えて、積極的に行動していただきたいと考えます。そのために委員長として、誰のために、そして、何のためにやっているのかということを確認し、導いていくことを心がけてまいります。

37

38 <事業計画>

39 ・新年会の開催

40 ・防災・減災の推進

<事業予算>

・120,000円

・300,000円